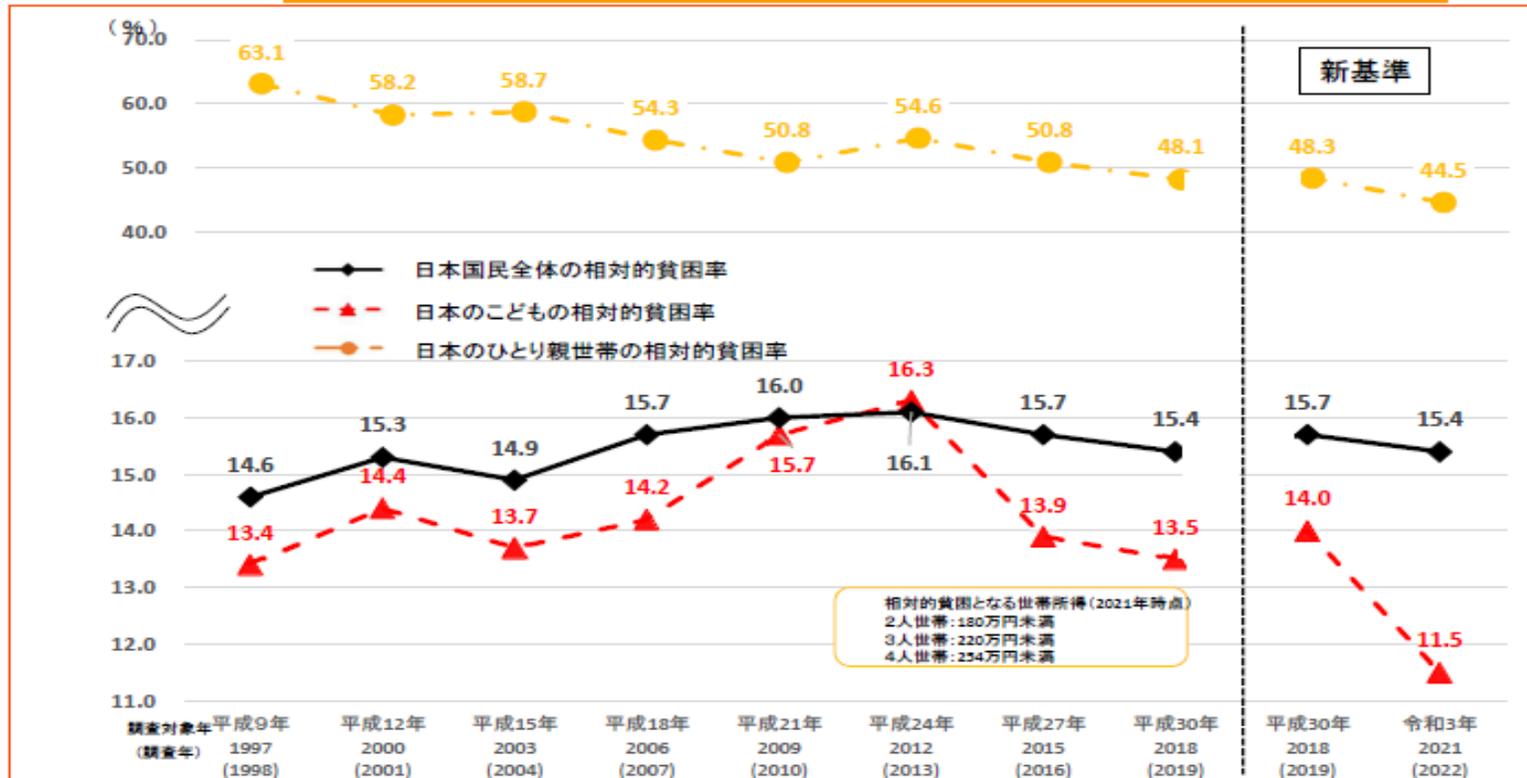


令和4年国民生活基礎調査結果公表（令和5年7月4日）

こどもの貧困率の推移



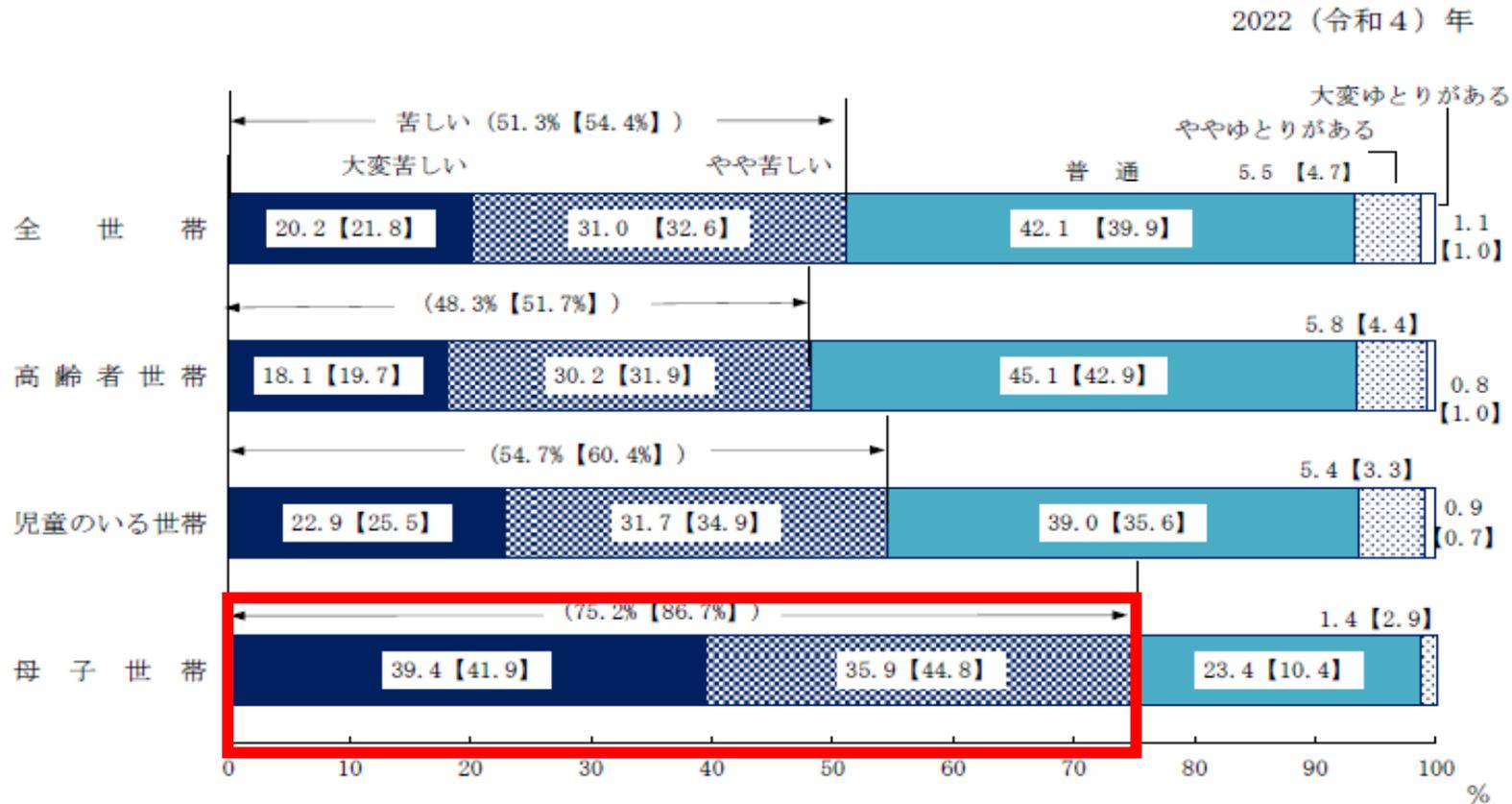
※貧困率は、OECDの作成基準に基づいて算出している。
 ※相対的貧困率とは、等価可処分所得(※1)の貧困線(※2)に満たない人の割合をいう。
 一 保育サービスなどの現物給付や資産の多寡が考慮されていないことに留意が必要。
 (※1)世帯の可処分所得(収入から直接税・社会保険料を除いたもの)を世帯人員の平方根で割った金額。
 (※2)等価可処分所得の低い人から順に並べて、真ん中の順位(中央値)の金額の半分の金額。2021年調査時点で127万円。
 ※「新基準」は、2015年に改定されたOECDの所得定義の新たな基準で、従来の可処分所得から更に「自動車税・軽自動車税・自動車重量税」、
 「企業年金の掛金」及び「仕送り額」を差し引いたものである。

10

令和4年国民生活基礎調査結果公表（令和5年7月4日）

各種世帯の生活意識をみると、「苦しい」の割合は、「母子世帯」が75.2%、「児童のいる世帯」が54.7%となっている。

図 16 各種世帯の生活意識



こども家庭審議会（第1回 こどもの貧困対策・ひとり親家庭援部会）

貧困率の国際比較

相対的貧困率			こどもの貧困率			こどもがいる世帯の貧困率								
順位	国名	割合	順位	国名	割合	計		大人が一人		大人が二人以上				
順位	国名	割合	順位	国名	割合	順位	国名	割合	順位	国名	割合			
1	アイスランド	4.9	1	フィンランド	2.9	1	フィンランド	3.4	1	デンマーク	9.7			
2	チェコ	5.3	2	デンマーク	4.8	2	デンマーク	3.8	2	フィンランド	16.3			
3	デンマーク	6.5	3	アイスランド	5.4	2	スイス	3.8	3	アイスランド	18.9			
4	フィンランド	6.7	4	スロベニア	6.0	4	アイスランド	4.5	4	ノルウェー	23.4			
5	スロベニア	7.0	5	ノルウェー	6.7	5	スロベニア	5.1	5	ハンガリー	23.5			
6	ベルギー	7.3	6	ポーランド	7.1	6	チェコ	5.4	6	ポーランド	23.8			
7	アイルランド	7.7	7	カナダ	7.3	7	ノルウェー	6.7	7	スロベニア	24.5			
8	スロバキア	7.8	8	アイルランド	7.4	7	ポーランド	6.7	8	ラトビア	24.8			
9	ノルウェー	7.9	9	チェコ	7.8	9	アイルランド	7.0	9	スウェーデン	25.3			
10	オランダ	8.2	10	ベルギー	8.0	10	スウェーデン	7.8	10	ギリシャ	26.8			
11	フランス	8.4	11	スウェーデン	8.8	11	ベルギー	8.0	11	ドイツ	27.2			
12	カナダ	8.6	12	韓国	9.8	12	オーストリア	8.6	12	アイルランド	27.5			
13	ハンガリー	8.7	13	ハンガリー	10.2	13	ハンガリー	8.8	12	ポルトガル	27.5			
14	ポーランド	9.1	14	オランダ	10.4	14	オランダ	8.9	14	イギリス	28.1			
15	スウェーデン	9.2	15	エストニア	10.6	15	ラトビア	9.3	15	チェコ	28.4			
16	オーストリア	9.6	15	ラトビア	10.6	16	エストニア	9.4	16	エストニア	29.1			
17	ルクセンブルク	9.8	15	リトアニア	10.6	16	フランス	9.4	16	フランス	29.1			
18	スイス	9.9	18	スイス	11.4	16	ドイツ	9.4	18	ベルギー	29.5			
19	ドイツ	10.9	19	日本	11.5	19	カナダ	9.8	18	オランダ	29.5			
20	イギリス	11.2	20	フランス	11.7	20	日本	10.6	20	オーストリア	31.0			
21	ニュージーランド	12.4	20	ドイツ	11.7	20	スロバキア	10.6	21	トルコ	31.2			
22	オーストラリア	12.6	22	イギリス	11.9	22	ポルトガル	11.1	22	イタリア	33.4			
23	ポルトガル	12.8	23	オーストリア	12.0	23	ニュージーランド	11.3	23	スロバキア	33.6			
24	ギリシャ	13.0	24	オーストラリア	13.2	24	オーストラリア	11.5	24	イスラエル	33.9			
25	イタリア	13.5	25	オーストラリア	13.3	25	韓国	11.6	25	メキシコ	34.2			
26	リトアニア	14.1	26	ニュージーランド	14.8	26	イギリス	12.3	26	ルクセンブルク	40.2			
27	トルコ	15.0	27	ポルトガル	15.2	27	ギリシャ	13.5	27	スペイン	40.3			
28	韓国	15.3	28	ギリシャ	15.3	28	リトアニア	13.7	28	オーストラリア	41.8			
29	日本	15.4	29	ルクセンブルク	15.6	29	ルクセンブルク	14.1	29	リトアニア	41.3			
29	スペイン	15.4	30	イタリア	17.2	30	メキシコ	16.0	30	チリ	42.6			
31	エストニア	15.8	31	アメリカ	18.6	31	イタリア	17.1	31	カナダ	44.1			
32	アメリカ	16.4	32	メキシコ	19.9	32	スペイン	17.1	32	日本	44.5			
33	チリ	16.5	33	イスラエル	20.1	33	イスラエル	18.1	33	アメリカ	45.7			
34	メキシコ	16.6	34	チリ	21.5	34	アメリカ	18.1	34	ニュージーランド	46.1			
35	イスラエル	16.9	35	スペイン	21.8	35	トルコ	18.1	35	コスタリカ	47.4			
35	ラトビア	16.9	36	トルコ	22.4	36	チリ	18.1	36	韓国	47.7			
37	コスタリカ	20.3	37	コスタリカ	27.4	37	コスタリカ	24.1	37	コスタリカ	—			
—	コロンビア	—	—	コロンビア	—	—	コロンビア	—	—	コロンビア	—			
OECD平均		11.4	OECD平均		12.4	OECD平均		11.0	OECD平均		31.1	OECD平均		9.2

(注1)「相対的貧困率」及び「こどもの貧困率」の出典はOECD "Income Distribution Database"。「こどもがいる世帯の貧困率」の出典はOECD Family Database "Child poverty"。いずれも2023年7月19日閲覧。
 (注2)「相対的貧困率」、「こどもの貧困率」及び「こどもがいる世帯の貧困率」の日本の数値は、2022年国民生活基礎調査(厚生労働省)に基づく2021年のデータであり、2015年に改定されたOECDの新たな所得定義に基づく数値。
 (注3)「相対的貧困率」及び「こどもの貧困率」のチリ及びアイスランドは2017年、デンマーク、フランス、ドイツ、スロバキア、スイス及びトルコは2019年、コスタリカ、フィンランド、日本、ノルウェー及びスウェーデンは2021年、それ以外の国は2020年の数値。コロンビアは数値なし。
 (注4)「こどもがいる世帯の貧困率」のニュージーランドは2014年、オランダは2016年、チリ、デンマーク、ハンガリー、アイスランド、スイス及びアメリカは2017年、カナダ、ラトビア、スウェーデン及びイギリスは2019年、コスタリカは2020年、日本は2021年、それ以外の国は2018年の数値。大人が一人のこどもがいる世帯の貧困率のスイスの数値はOECDデータベース上0%となっているが、有効な数値が不明なため数値なしとしている。コロンビアは数値なし。
 (注5)各項目のOECD平均は、37か国(「こどもがいる世帯の貧困率」の「大人が一人」については36か国)の単純平均。